

かごしまTechミーティング

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的で開催し、産学連携のきっかけをつくることで企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、**新しいビジネスの創出**を目指します。

日時 ▶ **第3回 2020年11月5日(木) 14:00~15:30**

場所 ▶ mark MEIZAN 2F ユーティリティスタジオ B (鹿児島市名山町 9-15)

募集対象 ▶ 産学連携に興味のある事業者 (定員:10名 参加費:無料)

発表テーマ

音響解析と動画解析を応用する

高速・高精度・低コスト型の外壁打診システム

研究シーズの概要

- 鉄筋コンクリート造建物の外壁の仕上げ材の浮きを診断する技術である。足場を用いずに、外壁を叩くタッピングマシンで収集された打音データをマシン内に装着されているマイクロコンピュータを使って半減方法（特許技術）による音響処理を行い、Wi-Fiでコンピュータに送信するとともに、タッピングマシンの位置をカメラで判定し、それらをリアルタイムで画像処理し、外壁面の仕上げ材の浮きの有無を表示して、対象の外壁面の調査終了直後に、それを保存・印刷できるシステム。



塩屋 晋一 氏

鹿児島大学

大学院理工学研究科(工学系)建築学プログラム 教授

鹿児島県垂水市出身。鹿児島大学工学研究科修了。九州芸術工科大学助手(現九州大学)。米国テキサス大学研究員。専門、鉄筋コンクリート構造の耐震設計、木質ハイブリッド部材・鉄筋集成材構法の開発、竹中工務店の自社建物に採用(東京都江東区、2020年)

キーワード

- ▶ 外壁診断、鉄筋コンクリート構造、建物、土木構造物、維持管理、ソフト開発、AI診断

企業の取組に対して協力できる主な事項

- ▶ 建物と土木構造部の劣化診断

マッチングが期待される企業

- ▶ ソフト開発会社
▶ 建物維持管理事業会社、土木構造物劣化診断会社、建設会社

かごしま Tech ミーティングとは...

大学との産学連携や、大学が持つ先端技術を知る「きっかけづくり」のためのオープンな場です。「食・ヘルスケア・環境」分野への応用が期待できるシーズ（技術等）について、毎回、異なるテーマを設定し、産学連携に積極的な大学研究者をゲストスピーカーとして招きます。

一方的なセミナー形式ではなく、大学研究者と企業が、「近い距離で双方向」に、ニーズ（困りごと）やシーズを気軽にディスカッションできるよう、参加者は、10名程度の少人数に設定しています。

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/san-sousyutu/techmeeting.html>

主催：鹿児島市 共催：鹿児島大学産学・地域共創センター